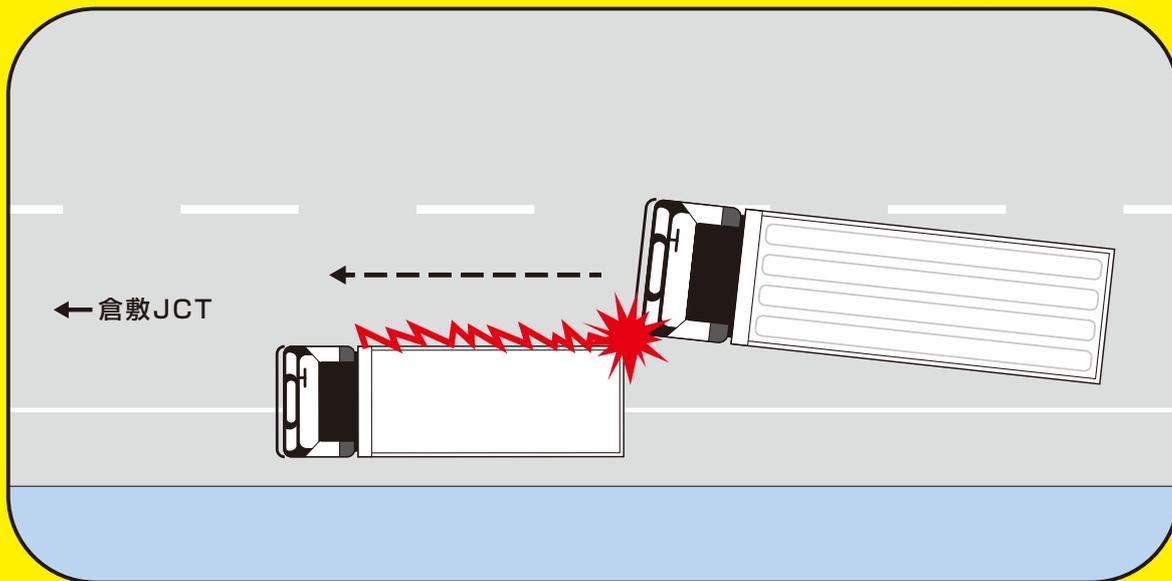


二次事故を避けるための行動を ～タイヤのバーストから交通事故への危険拡大!～



どのような場所か…

夜間の片側2車線の高速道路。

どのような事故か…

タイヤバーストにより路肩に停車した中型トラックに、後続の大型トラックが追突した事故で、中型トラックはバーストによりブレーキも故障。惰性で路肩に寄り停車するが車体の半分ほどが本線上に出ていた。

ハザードランプは点灯させNEXCOへの連絡をするが、発煙筒・三角表示板の設置はしていない。

原因は……

大型トラックの前方安全確認不足と、中型トラックの本線へのはみ出し停止及び、二次事故防止への対応不足。

この事故を防ぐためには…

停止車両の早期発見は車間距離の保持と前方注視。
やむを得ず停止する場合は二次事故防止。

危険の発見が遅れた場合、それが高速度で走っている場合はなおさら対応が遅れ、冷静な判断・対応を誤ってしまいます。

前方の視界が十分に取れるような走行をしてください。

万が一、事故・故障等が発生した場合、可能な限り、速やかに本線から出る。そして二次事故が起きないように行動する。

但し、安全には十分に注意し、三角表示板設置後は直ちに路外へ避難する。

二次事故を防止中に事故に遭うのは、本末転倒です。

《事故防止上の注意点》

事故・故障のあとに続く二次事故を抑えるのも大切な事故防止です!

- 車間距離を開け、前方が遠くまで広く見える状態にする。
- 夜間であれば、ハイビームで危険の早期発見に努める。
- 次への危険予知を行い、二次事故防止への対応を考える。
- 二次事故の当事者に自分にならないよう、無理は絶対しない。

【参考】 高速道路上でやむを得ず駐停車する場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発煙筒や三角停止表示板を車両の後方に置いて、後続車両に合図をしましょう。
大型車がこの義務に違反した場合は、「故障車両表示義務違反」となり、点数は1点、反則金は7千円が課せられます。



YONKOKYO

事故事例ニュース

第270号

四国交通共済協同組合
安全対策部
坂出市番の州公園6番6号
(安全対策部直通)
0877-85-7992
電話0877-44-4416代

見直そうあなたのスピード 車間距離

香川県 港運送(株) 西岡 功様